

横浜市立中学校長・校長代理様
横浜市立義務教育学校長様
社会科担当者様

横浜市立中学校教育研究会
社会科部会長 濱本 貴康

浜中社だより

第2号

浜中社夏の行事特集

寒露の候、各校では文化祭等の学校行事が行われている頃かと思えます。このたび今回は8月～9月に行われた浜中社の行事について特集をしました「浜中社だより」第2号を発行することとなりました。今回も各事業に多数の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。今後もさまざまな行事（研修）を予定していますので、引き続き多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

夏季巡検

今年度は、8月21日（火）に「三浦・横須賀巡検」を行いました。今回は「近郊農業と第6次産業（地理）」「鉄道会社による地域開発（公民）」「開国と近代の発展（歴史）」が巡検のテーマで、満昌寺（三浦義明墓所）、三浦市農協、八百辰（第6次産業にかかわる業者）、油壺、三崎港、浦賀ドック等をまわりました。三浦半島は横浜からの距離が近く訪れる機会の多い地域ですが、巡検では初めて訪れる地域であり、新たな視点や発見を得ることができました。



<参加者の声>

- ・長年実現できなかった地域の巡検なので、楽しみにしていました。
- ・日帰りの方が参加しやすい方も多いと思いますが、泊を伴うとより一層教員間の親交も深まるかと思えます。
- ・子どもが小さいので日帰りだと参加しやすいです。
- ・浦賀の見学（山本先生の講話を中心に）見応えありました。欲を言えば、車窓説明（見える場所など）が充実するともっと良い内容になると思います。
- ・浦賀のことが点から線に、面に広がって理解できた。地理の結びつきが弱かった。点になり、地形と三浦半島の産業・歴史が広がらないことが残念だった。
- ・帰りのバスでも言われた通り、「巡検は人だ」という言葉通りの内容だったと思いますインターネットなどの発展に伴って、調べれば何でもわかってしまいそうになりますが、やはりその道に精通された方からの話には、自分一人では知りえない情報量とインパクトがあったと思います。また、講師の先生の解説も綿密に準備されてきたものであると感じられ、自分自身も同世代だったため、私も頑張らねばと思いました。
- ・八百辰さんのお話が印象的でした。早くから働き方改革をされてきたのですね。魅力的な野菜にも感動しました。
- ・満昌寺と八百辰、浦賀は素晴らしかったと思います。北武断層は全体像が見えないままの部分の説明だったので、参加者は活断層の意味も現地の様子も消化不良だったと思います。
- ・全国では農作物が安い輸入品に負けてしまうので第6次産業化を仕方なく進めているところが多いようですが、三浦はB級品を第6次産業化し、基本は作物で十分な収入を得ているとのことだったので、農家にとっては他と比して働きやすい環境なのかなと感じました。

<午前の部>

① 歴史講演会

浜中社元会長の田村泰治先生を講師に迎え、今年度の浜中社巡検を見据えた、「相模武士団の雄 三浦一族の興亡 一関東御家人の抗争と武士道一」という内容で行われました。平安末期の武士団の形成から三浦氏の発展、鎌倉幕府の御家人としての三浦氏の役割と宝治合戦による滅亡、三浦氏の再興と戦国期の動向について、田村先生による詳細な資料と知識を基にした、大変内容の深い講演会でした。



② 夏季巡検説明会

巡検講師と指導講師による巡検のテーマや見どころについての説明を行いました。巡検について事前に知識を得ることができ、当日につなげることができました。また、巡検参加者だけでなく多くの方にも参加いただき、授業につながる視点や知識を提供できたと感じています。

<午後の部>

○ニューズパーク(日本新聞博物館)によるワークショップ

ニューズパーク(日本新聞博物館)による教育連携活動についての説明の後、日本各地の新聞を用いたアクティビティが行われました。全国紙から地方紙、業界紙までの多くの新聞が用意しており、タイトルを日本地図に貼って分布を調べたり、各新聞の記事の内容の比較などを行いました。その活動の中で、全国紙と地方紙での記事の扱いに違いがあるということだけでなく、同じ全国紙でも全国版と地方版では記事の内容に違いがあることなどに気付いていくことで、新聞について今まで知らなかった知識を得ることができました。普段の接し方では見落としがちな新聞の魅力について知り、NIEへの入り口にもなったと感じています。今年度も午前と午後の活動を通じて、参加者の皆様に日々の授業づくりに使える知識や視点を提供できたと考えています。今後とも研修部の活動にご参加いただけると幸いです。



研究授業

●第1回研究授業 9月26日(水) 13:25~ 富岡東中学校 高嶺直己教諭
単元名 「現代社会の特色 私から見える現代の日本社会」

第1回浜中社研究授業では、「現代社会の課題を科学技術は解決するか〜監視社会の是非を問う〜」というテーマで、進化し続ける科学や情報通信技術と私たちはどう向き合うべきなのかを考えさせる内容でした。

街中に複数の防犯カメラが設置されることについてのメリット・デメリットを考えさせた上で、ある生徒からは次のような発言がありました。「人工知能のミスにより裁判でえん罪が生まれてしまった場合、一体責任はどこにあるのだろうか。これについてのルールやしくみが整ってなければ、人工知能に頼るのはどうだろうか。」という内容のものです。生徒同士の話し合いのなかで出た発言ですが、研究授業を参観していた参観者も深く考えさせるものでした。

また、授業後の検討会では、授業中に生徒から出た、監視社会について「なんかイヤだ」という発言を、社会科としてどう捉えたらよいか、という点で議論が行われ、大変有意義な検討会となりました。今回の研究授業は、公民的分野の導入という点で行われた研究授業であったので、「深い学び」を実現するためには、教育課程上どのような取組が必要であるかという議論の余地も含んだ研究であったといえます。

各部会より

研究部

○浜中社第2回研究授業について

日 時：平成30年11月28日（水） 13：30～（13：10より受付開始）

会 場：横浜市立中川中学校

授 業 者：相磯 達夫 教諭

研究主題：「よりよい社会を実現する力を育む社会科学習」

～社会的な見方・考え方を働かせた深い学びをめざして～

単 元 名：地理的分野 世界の諸地域「アメリカ州」

※各州の学習の導入を共通の視点をもつことにより、比較文化論的な視点から地域の特色を整理したり、文化の多様性への理解を深めたりする学習への広がりを考えていきます。2年後に迫った関ブロ研究大会の研究テーマに沿った授業を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

研修部

○横浜市立学校総合文化祭 中学校社会科作品展・社会科研究発表会について

<社会科作品展>

●平成30年12月15日（土）～平成31年1月7日 横浜市歴史博物館 常設展示室

※各区において行事担当主任の先生を中心に、区教科研究会などを活用して、作品をまとめていただいているところかと思えます。お手数をおかけしますが、ご協力ほどよろしくお願ひします。

<社会科研究発表会>

●平成30年12月15日（土）9時30分～12時 横浜市歴史博物館 講堂

※発表会では特色ある研究発表がたくさんあります。今から参加希望される方は、研修部副部長（早淵中・米津）までお問い合わせください！

○第55回夏季巡検について

浜中社では、第50回の夏季巡検を実施した際に、今後は宿泊を伴う巡検は5年に1回をすることを決定しました。来年度は節目の5年目となりますので、宿泊での実施を計画しております。

巡検地につきましては、「都留・甲府方面」を検討しています。巡検の実施にあたってご要望等がございましたら、研修部長（共進中・中島）までご連絡ください。

事務局

○平成30年度 浜中社会員名簿をお届けしました。多くの訂正がありましたことをお詫びいたします。

授業づくり委員会(J委員会)

○第3回 7月27日（金）14：30～ 共進中学校

題材：『入門 公共政策学～社会問題を解決する「新しい知」』（秋吉貴雄 中公新書）

○第4回 8月29日（水）16：00（1800）～ 共進中学校

題材：『欲望の資本主義～ルールが変わる時』（丸山俊一 NHK取材班 東洋経済新報社）

※新たなメンバーも加わり、毎回充実した意見交換が行われています。特に第4回は「これからの資本主義に必要なこと」について理解を深める協議となりました。皆様の参加をお待ちしております。

関ブロ大会にむけて

○実行委員会の活動

2020年11月実施予定の「関東ブロック中学校社会科教育研究大会（関ブロ）横浜大会」まで、あと2年です。5月の市研究総会でご報告した組織に基づいて実行委員会がスタートいたしました。

<第1回> 7月31日（火）14：00 栗田谷中

◎関ブロ大会までの大まかな日程の確認（実施日は年度内には決定の予定）

◎総務・運営・研究・事務局に分かれて、必要な業務を検討

○研究推進委員会の活動

関ブロ研究大会成功のカギを握るのは、何と言っても授業づくりの充実です。前回、お知らせしたように、月に1回のペースで研究推進委員会を実施しています。新学習指導要領の主旨を生かし、生徒にとって「分かる・楽しい・深い学び」の研究を目指しています。

<第6回> 地理部会 8月6日（月）13：00 新羽中 ※分野ごとに秋から実践する授業案の
歴史部会 8月1日（水）13：00 大綱中 検討を行いました。

公民部会 8月3日（金）13：00 港中

<第7回> 9月26日（水）13：30 富岡東中 浜中社研究授業に参加し、研究協議を行いました。

<第8回> 10月10日（水）17：00 大綱中 第2回研究授業に向けて授業の方向性についての意見交換とともに、各分野からの実践報告がありました。

今後の予定

・原則として毎月第2水曜日の17：00より大綱中で開催（次回は10月10日の予定）

・関ブロ実行委員会 12月26日（水）14：00～ 横浜吉田中学校

掲示板

浜中社 秋の予定（10月～12月）

●県中社研研究大会 11月2日（金） 座間市立座間中学校

◎研究主題：「思考力・判断力・表現力を育てる授業の研究」～対話的な学びを生かして～

<全体会> 12：20～13：20

<公開授業・研究協議> 13：30～16：50

※県内から集まる先生方との交流を通じて、授業づくりのヒントについて研究を深めたいと思います。参加を希望される方は、各校に送付されている「開催案内」をご確認ください。

●浜中社研究授業 11月28日（水）13：30～ 中川中学校 授業者：相磯 達夫 教諭

研究主題：よりよい社会を実現する力を育む社会科学習

単元名：地理的分野 世界の諸地域 「アメリカ州」

●市総合文化祭社会科作品展・社会科研究発表会

<社会科作品展> 平成30年12月15日（土）～平成31年1月14日（月）

会場：横浜市歴史博物館常設展示室

<社会科研究発表会> 平成30年12月15日（土） 9：30～12：00

会場：横浜市歴史博物館講堂

●授業づくり委員会（J委員会）

<第5回> 10月31日（水）16：00（1800）～ 共進中学校

題材：『犠牲のシステム 福島・沖縄』（高橋哲哉著 集英社新書）

●関ブロ・全中社研究会の予定

<全国中学校社会科教育研究大会（徳島大会）> 11月8・9日 徳島市

<関東ブロック中学校社会科教育研究大会（栃木大会）> 11月16日 宇都宮市